

## 大牟田版SDGsを踏まえた実践を！

平成30年度がスタートし、各学校では、ユネスコスクールとして具体的な活動が始まったことと思います。さて、昨年度は、「第9回 ユネスコスクール全国大会」が、大牟田市で開催され、全国から多くのESD関係者が集い、盛会となりました。会の内容は、年度末に報告書が発行されましたので、ご一読ください。大牟田版SDGsも発表され、これを踏まえた実践の展開も期待されています。各校の取組をまとめたファイルが配布されていますので、実践の参考にしてください。

さて、大牟田市学校教育振興事業計画において、ESD関連では、昨年度に引き続き、次の2つの事業が重点事業として挙げられています。これは、未来の大牟田市に向けた推進事業です。子どもたちの実態や各学校の特色を生かして取り組んでいきましょう。

- おおむた・みらい・ESD推進事業
- 人と海と未来をつなぐ海洋教育推進事業



## 学校発！ESDの取組の発信



学校での教育活動は、様々な手立てで校内外へ発信されています。保護者や地域の方々には、学校からの情報を心待ちにされており、「教育活動の見える化」は、学校に対する保護者や地域の方々の信頼を得るための有効な手立てです。発信方法としては、①学校だより・学年だより ②学校ホームページ ③Mボード ④学習発表会等 ⑤地域・保護者の参加体験型等が考えられます。実際に子どもが活動している様子や写真などによる情報発信や、保護者・地域の方々等の教育活動への参加は、ESDに関する周知・啓発の観点から有効といえます。各学校で工夫しながら積極的な発信をして「ESD のまちおおむた」を盛り上げていきましょう。



## 本年度の委員と主な行事

### ☆平成30年度 ユネスコスクール担当者会

- 会 長：坂本智典(吉野小)  
担当校長：古賀信弘(天領小) 坂本美也子(白光中)  
担当教頭：高口直喜(吉野小) 川崎由美子(大正小)  
鶴田裕二(宮原中)  
部 長：杉野浩二(宮原中)  
副 部 長：溝上尚子(天領小)  
推進委員：藤木春美(みなと小) 大野哲義(玉川小) 棚町仁志(中央小)  
貞包享伸(大正小) 山田克紀(倉永小) 金子賢一(手鎌小)  
葉玉稔大(松原中) 松山 薫 (白光中) 家永健三(橘中)  
どうぞ、1年間、よろしくお願いします。

### ☆主な行事予定

- ユネスコスクール・ESD全国実践交流会  
平成30年8月22日(水)
- ユネスコスクール・ESDのまち おおむた記念式典  
平成31年1月12日(土)



## 教えて！大牟田のESD

その1

この数年、多くの先生方が大牟田市に採用されています。そこで、まちを挙げて取り組んでいるESDについて、もう一度、確認しておきましょう。シリーズでお送りします。

### Q1 ユネスコスクールとは、どんな学校ですか？

ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するために平和や国際的な連携を実践する学校であり、ユネスコが認定する学校です。現在、世界182の国・地域で10,000校以上のユネスコスクールがあります。国内の加盟校数は1034校です(平成29年10月現在)。文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会では、ユネスコスクールをESDの推進拠点と位置付けており、その質を確保するため、ユネスコスクールガイドラインが策定されています。